

2015年度 決算概要説明

2016年5月16日
カルソニックカンセイ株式会社
取締役社長兼CEO 森谷 弘史



15年度の主なトピックス

- ▶ 客先の品質評価で最高ランク達成
- ▶ 中国・大連フル生産化、武漢で新拠点立ち上げ（78番目の生産拠点）
- ▶ 各地で開発拠点を開設・拡充
- ▶ JPX日経インデックス400（継続）、MS-SRIの構成銘柄に選定
- ▶ マクラーレン・レーシングとのオフィシャルサプライヤー契約締結



マクラーレンとの共同記者会見（3月9日）



中国・武漢で量産開始（12月23日）

15年度 決算概況 <12ヶ月累計>

(億円)

	14年度実績 (A) (14/4~15/3)	15年度実績 (B) (15/4~16/3)	増減 (B) - (A)
売上高 (付加価値売上高)	9,656 (5,864)	10,533 (6,348)	+877 (+484)
営業利益 ※ (営業利益率)	316 (5.4%)	382 (6.0%)	+66 -
経常利益 ※ (経常利益率)	283 (4.8%)	344 (5.4%)	+61 -
当期純利益 ※ (当期純利益率)	201 (3.4%)	225 (3.5%)	+24 -

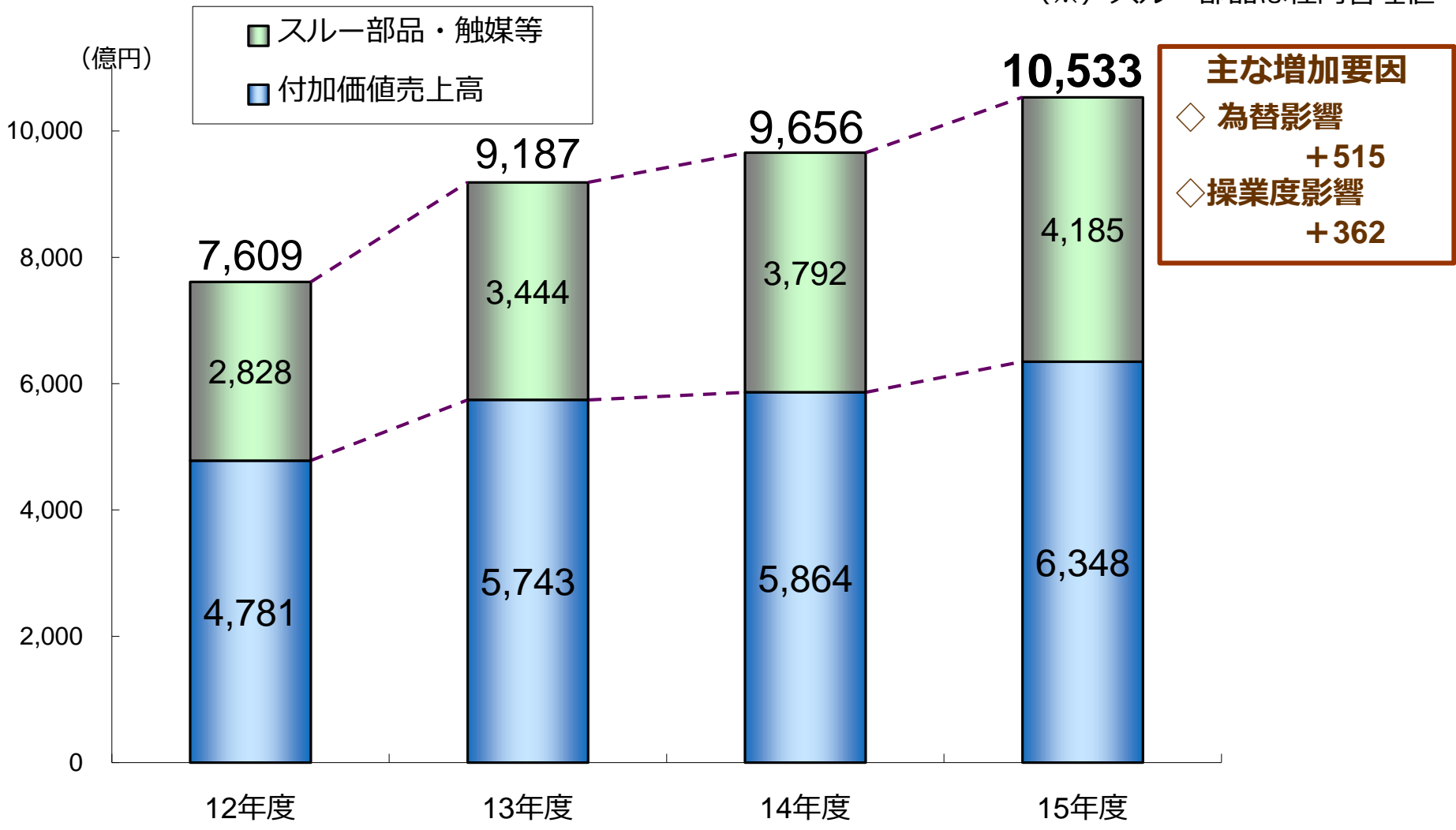
※利益率は付加価値売上高をもとに算出

為替レート	ドル	109.8	120.2	+10.4
	ユーロ	138.7	132.6	△6.1

売上高・営業利益とも3期連続で過去最高を更新

売上高推移 <12年度～15年度>

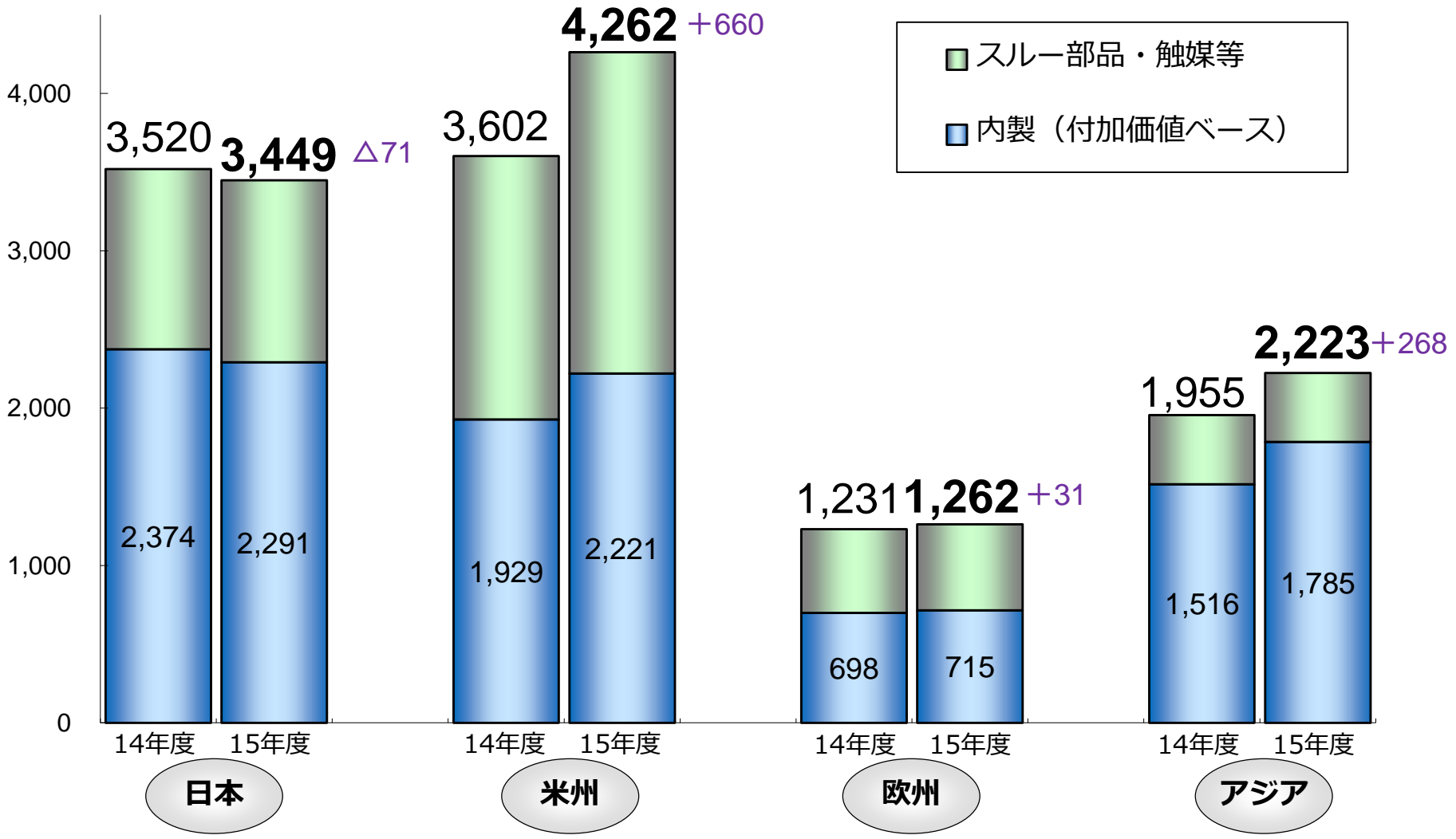
(※) スルー部品は社内管理値



CK GX4 10で掲げた売上高1兆円を1年前倒しで達成

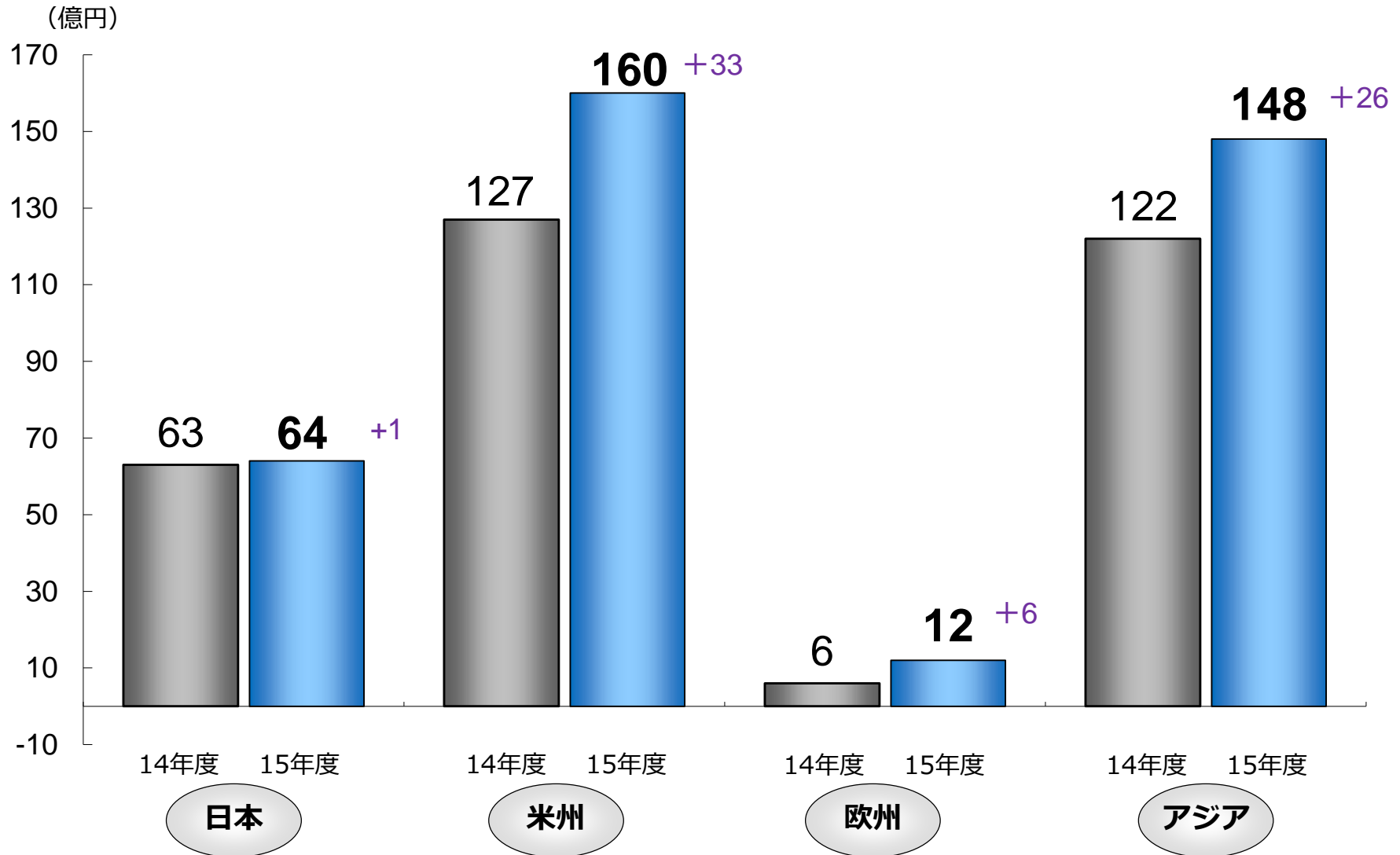
売上高推移 <地域別>

(億円)



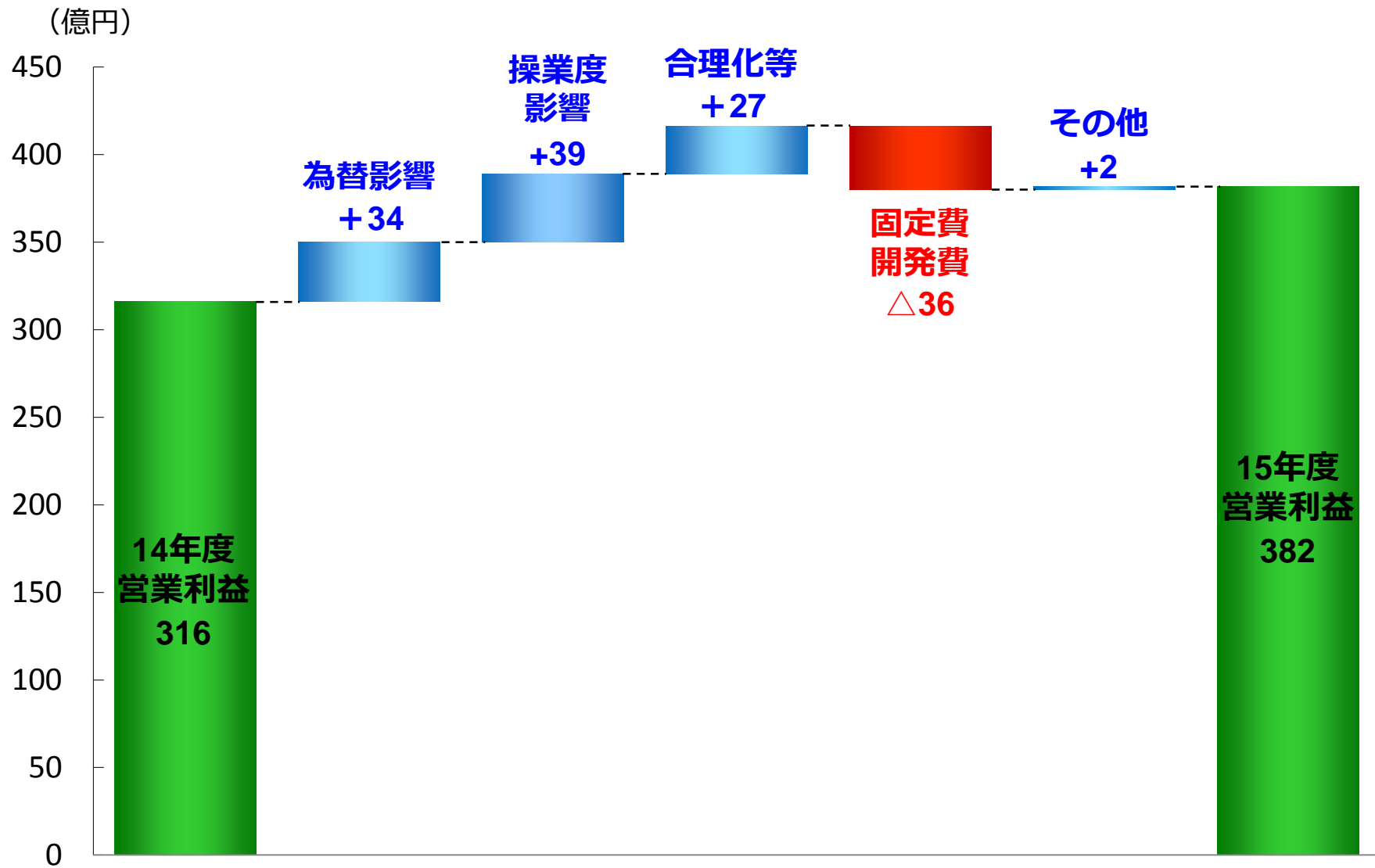
生産好調の米州で売上高大幅増

営業利益推移 <地域別>



米州・欧州・アジアで営業利益2割以上増加

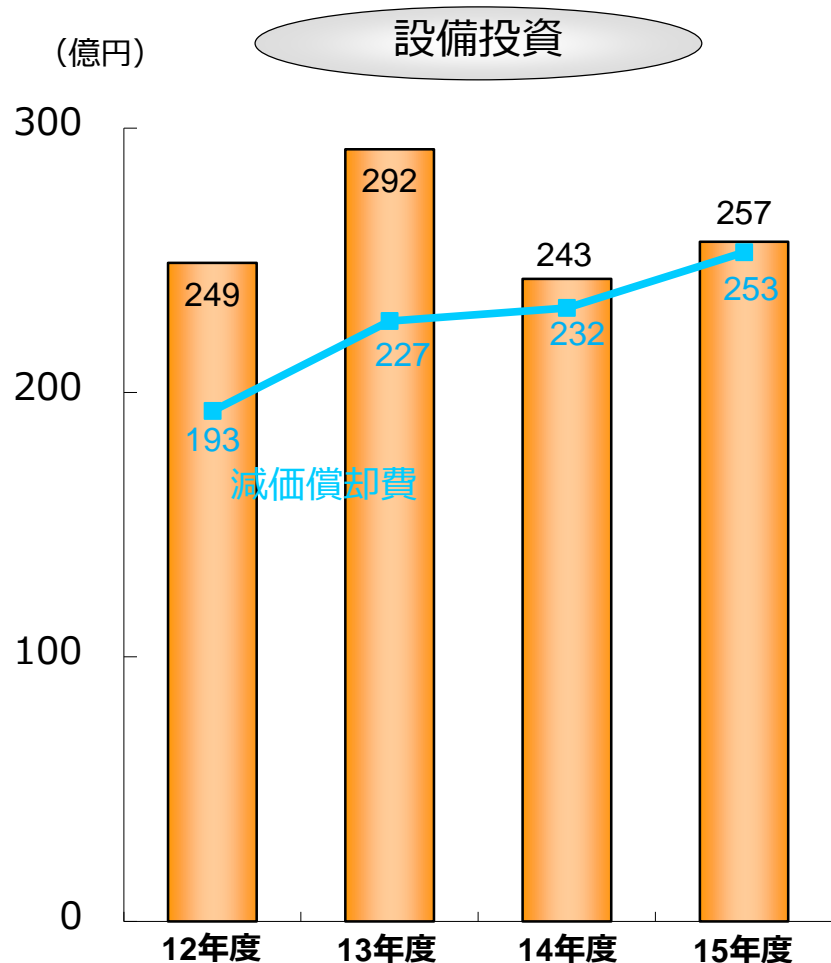
営業利益 増減要因 <14年度-15年度>



經常利益、当期利益 <12ヶ月累計>

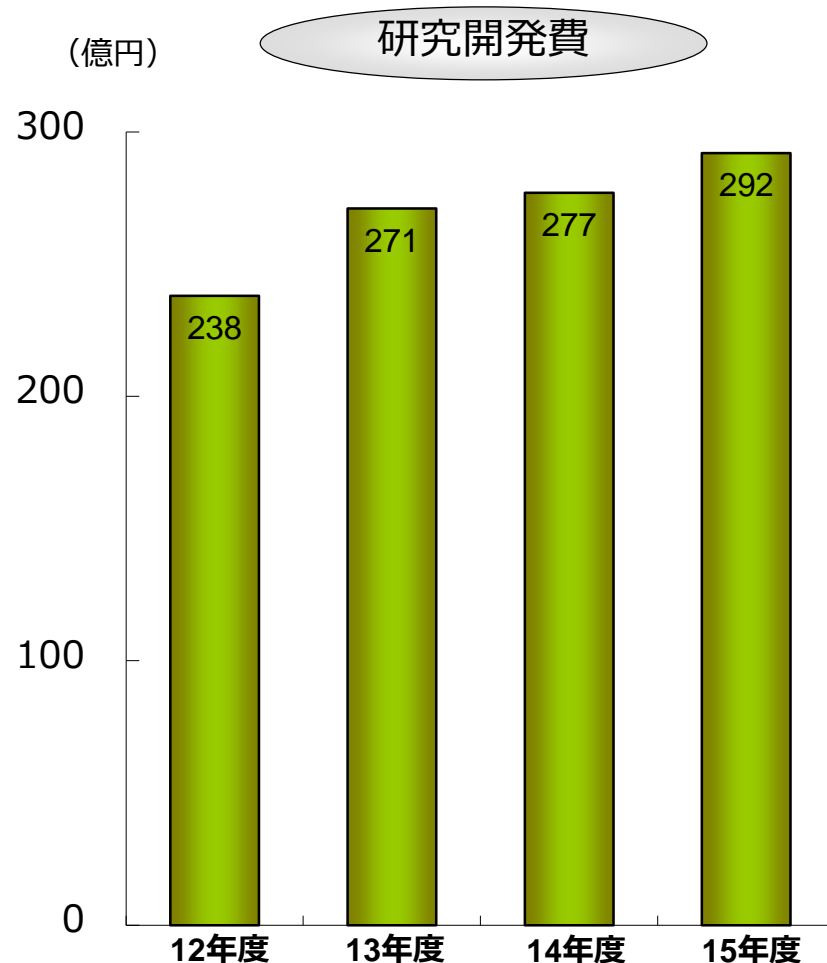
(億円)

	14年度 実績	15年度 実績	主な内容 (15年度 実績)
営業利益	316	382	
営業外損益	△33	△38	・ 為替差損△33
經常利益	283	344	
特別損益	△16	△6	
税引前利益	266	338	
税金等	△65	△113	・ 法人税等△107
当期純利益	201	225	



売上高比率
(付加価値売上高)

5.2% 5.1% 4.1% 4.0%



売上高比率
(付加価値売上高)

5.0% 4.7% 4.7% 4.6%

2016年度 見通し

<15年度>

各地域で収益体質強化
売上1兆円 & 3期連続最高益



<16年度>

不透明な市場環境
円高の進行

新製品の拡販
日産外売上増加

日本：国内生産増加
米州：生産好調持続
中国：インセンティブ & 新車効果
コスト構造改善



2011-2016中期経営計画
「CK G×4 T10」の達成

その先の成長に向けた基盤固め

(億円)

	15年度実績 (A) (15/04~16/03)	16年度予想 (B) (16/04~17/03)	増減 (B) - (A)
売上高 (付加価値売上高)	10,533 (6,348)	10,000 (5,900)	△533 (△448)
営業利益 ※ (営業利益率)	382 (6.0%)	390 (6.6%)	+8 -
経常利益 ※ (経常利益率)	344 (5.4%)	370 (6.3%)	+26 -
当期純利益 ※ (当期純利益率)	225 (3.5%)	250 (4.2%)	+25 -

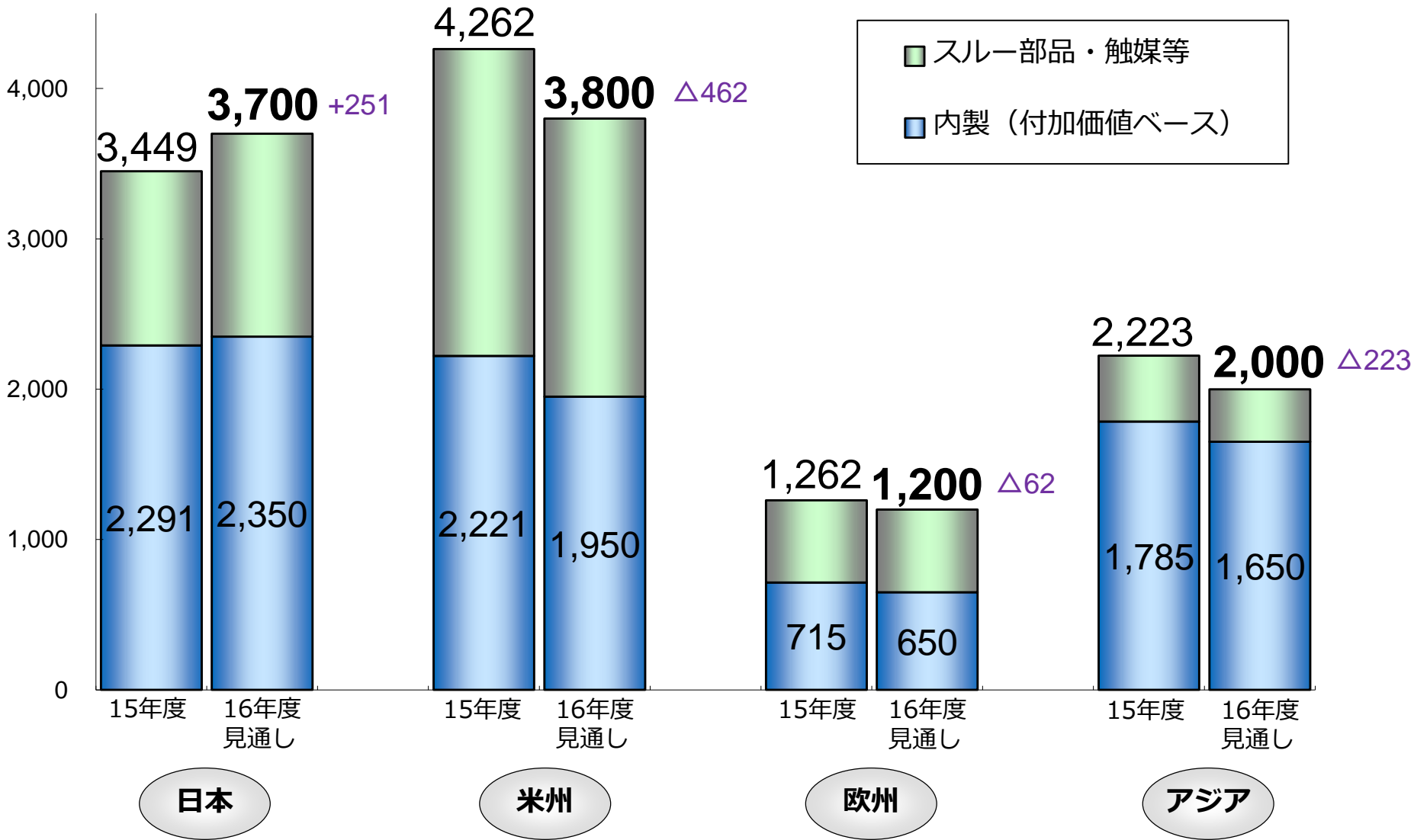
※利益率は付加価値売上高をもとに算出

為替レート ドル	120.2	105.0	△15.2
ユーロ	132.6	120.0	△12.6

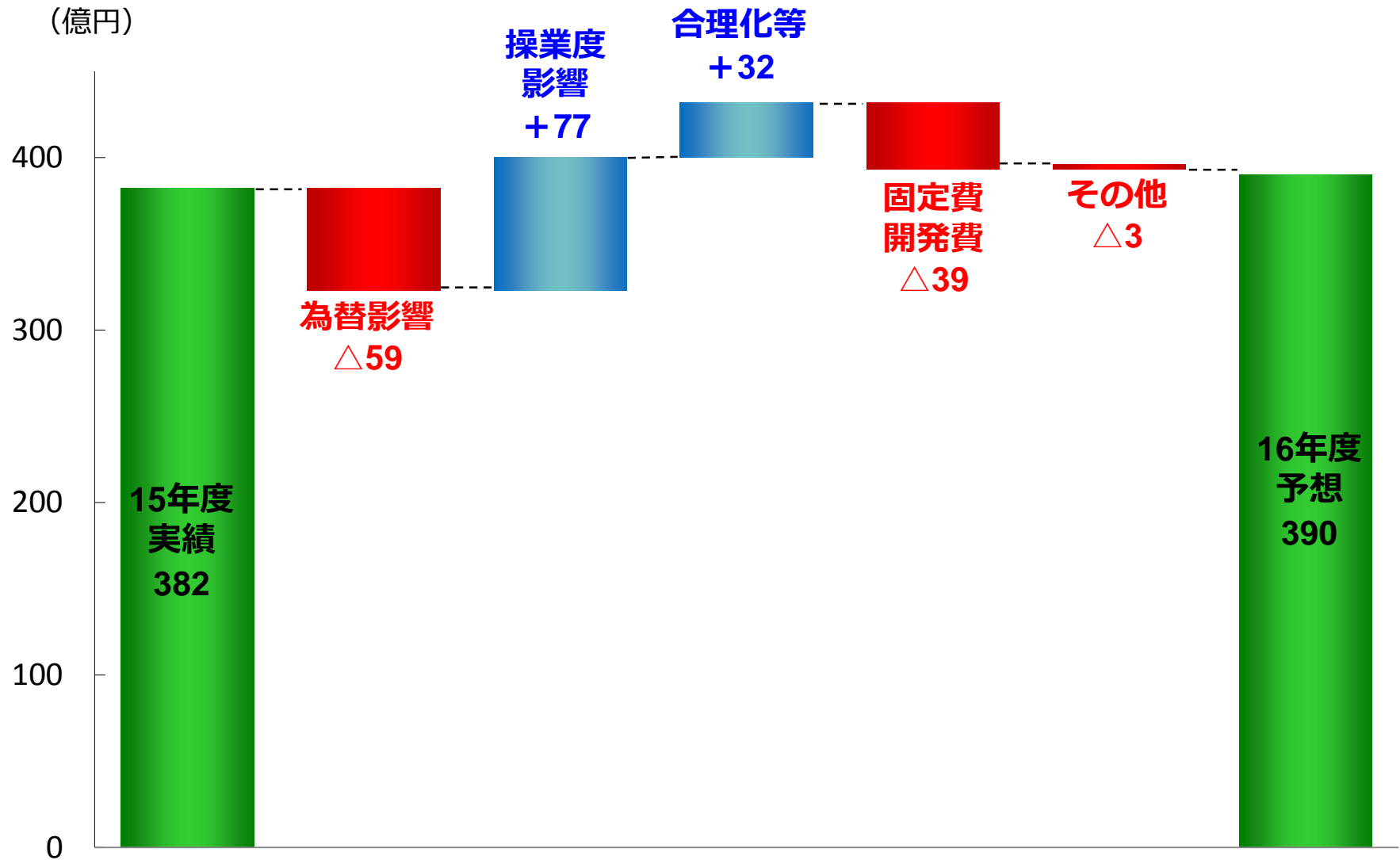
4期連続で営業最高益更新をめざす

売上高推移 <地域別見通し>

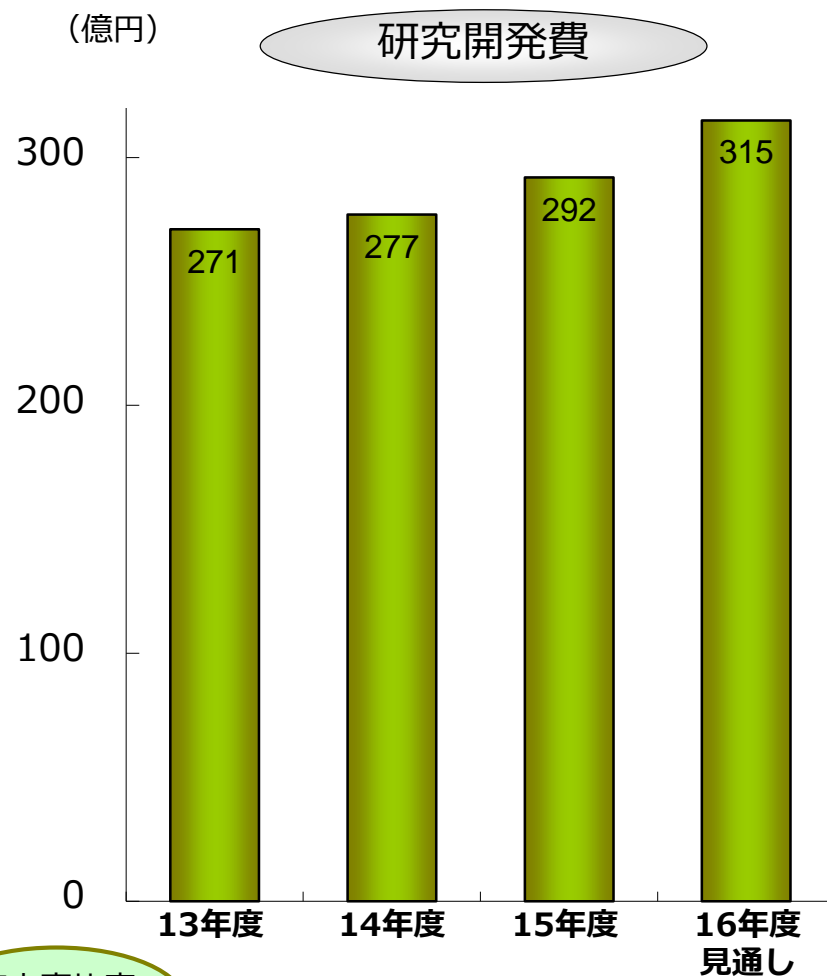
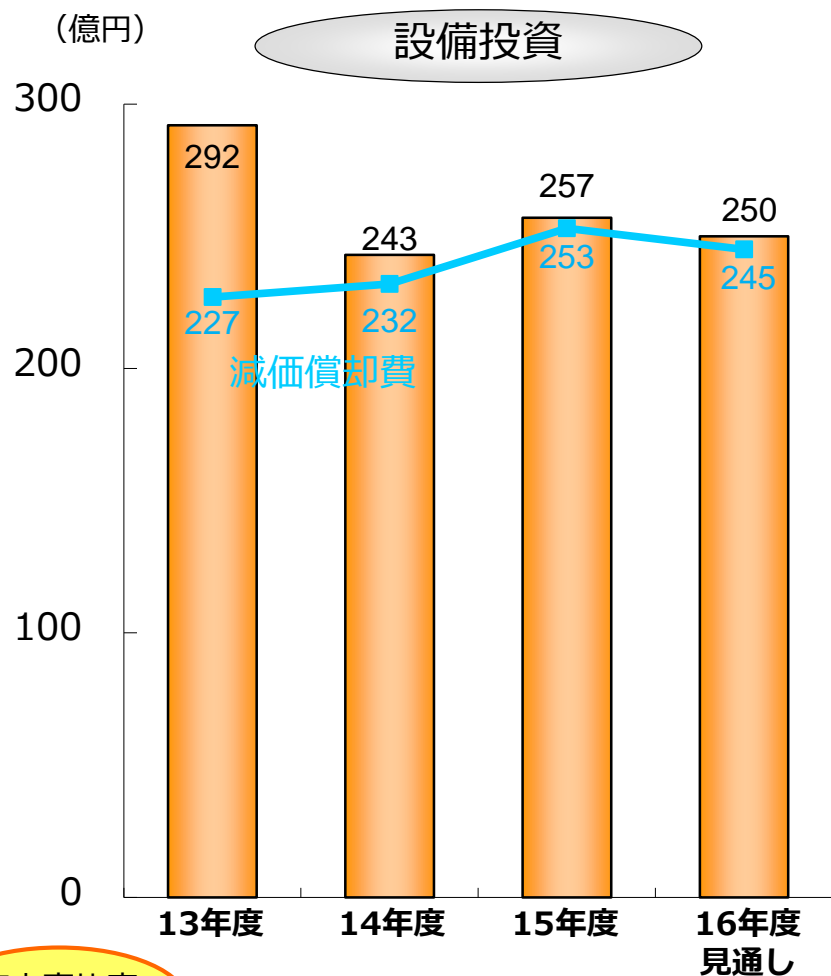
(億円)



営業利益 増減要因 <15年度-16年度予想>



設備投資、減価償却費、研究開発費 <計画>



売上高比率
(付加価値売上高)

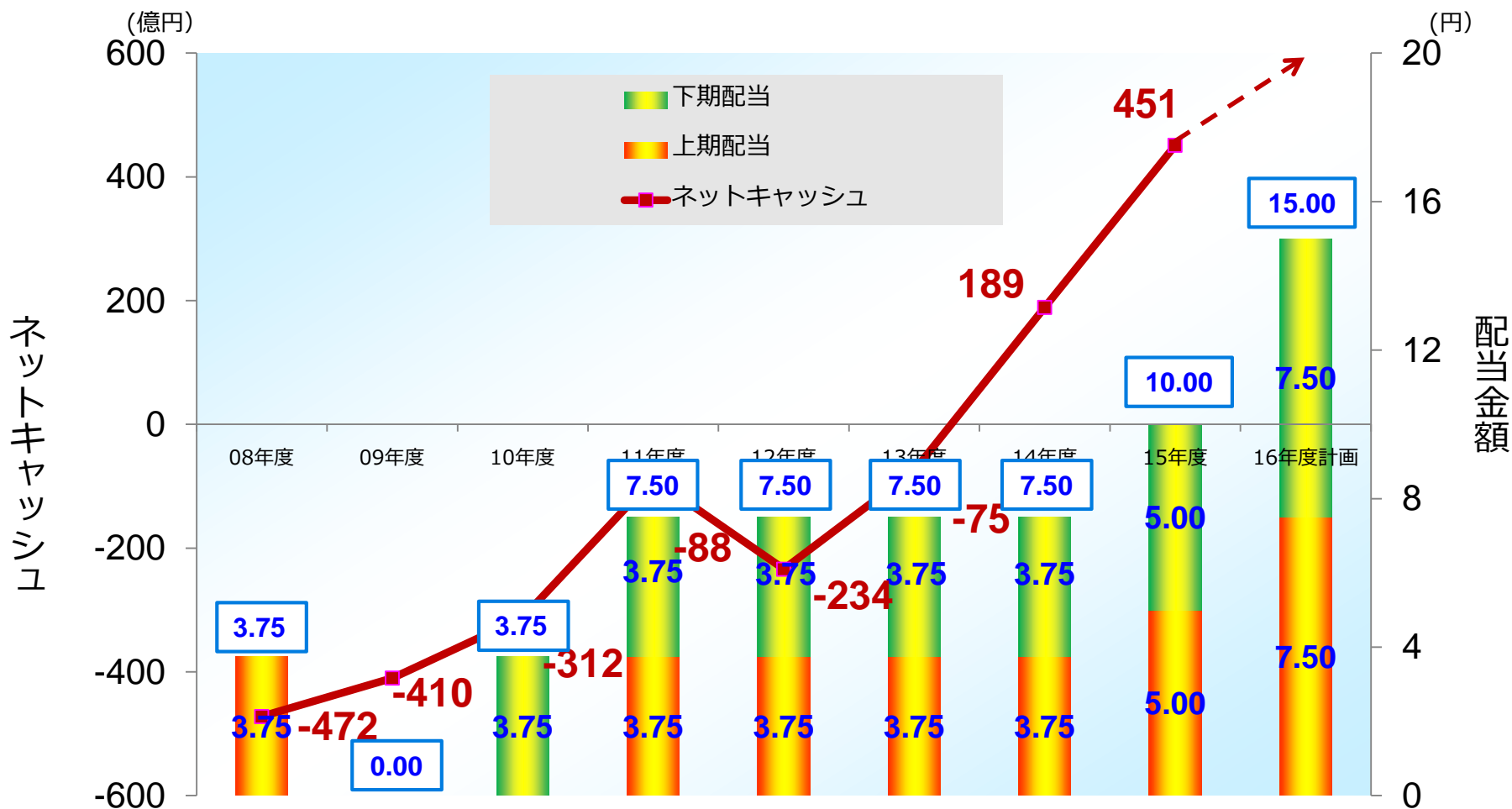
5.1% 4.1% 4.0% 4.2%

売上高比率
(付加価値売上高)

4.7% 4.7% 4.6% 5.3%

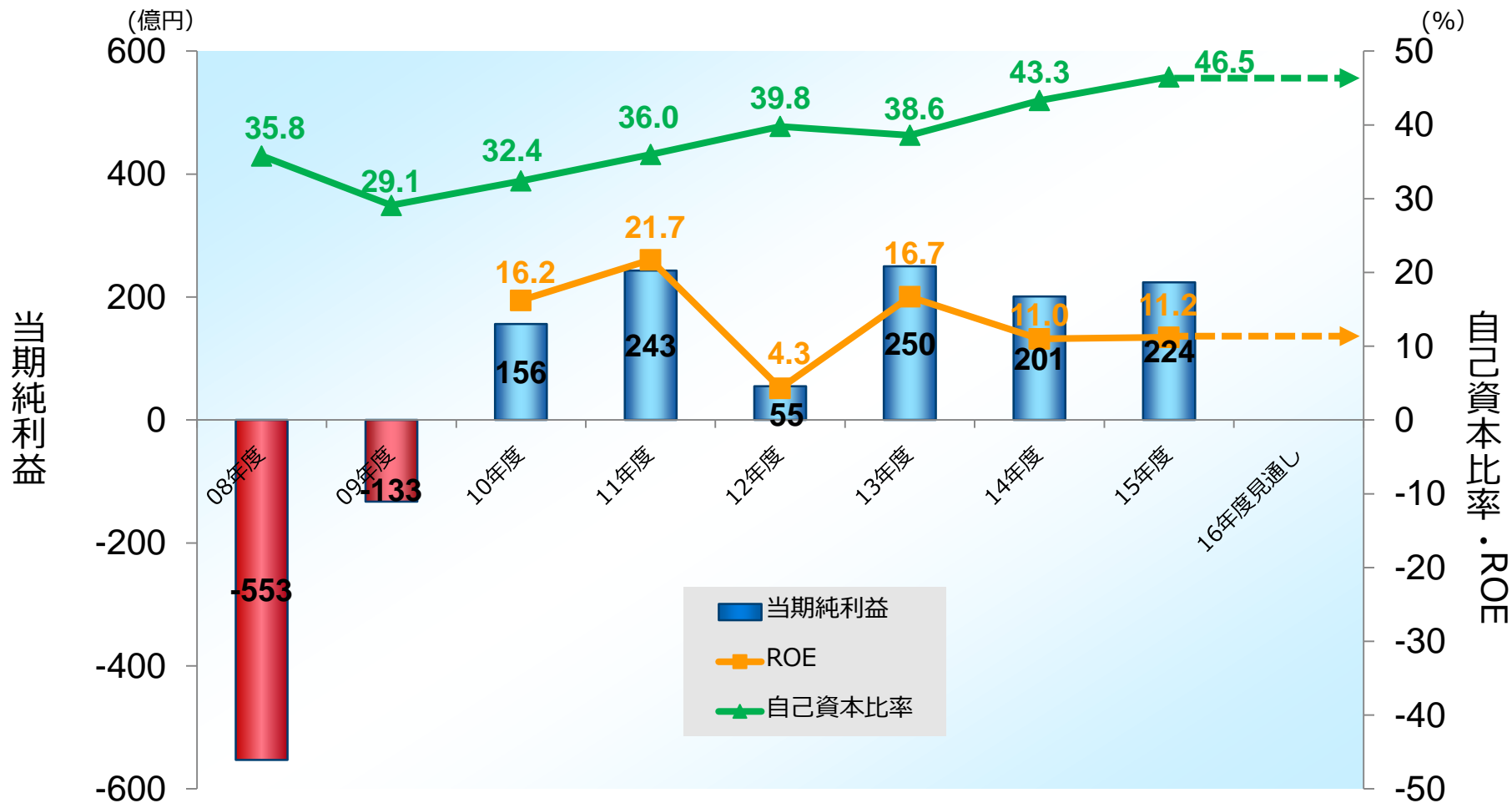
成長のための投資を継続

ネットキャッシュ、配当金額



2期連続の増配計画

自己資本比率・ROE

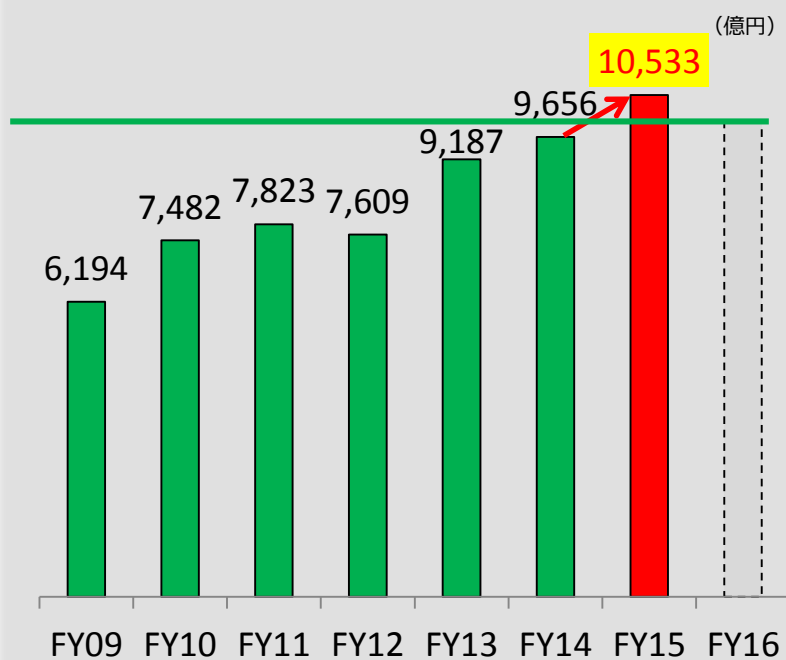


40%台の自己資本比率と10%以上のROEを両立

CK GX4 T10

売上高Globalトップ10(1兆円以上)

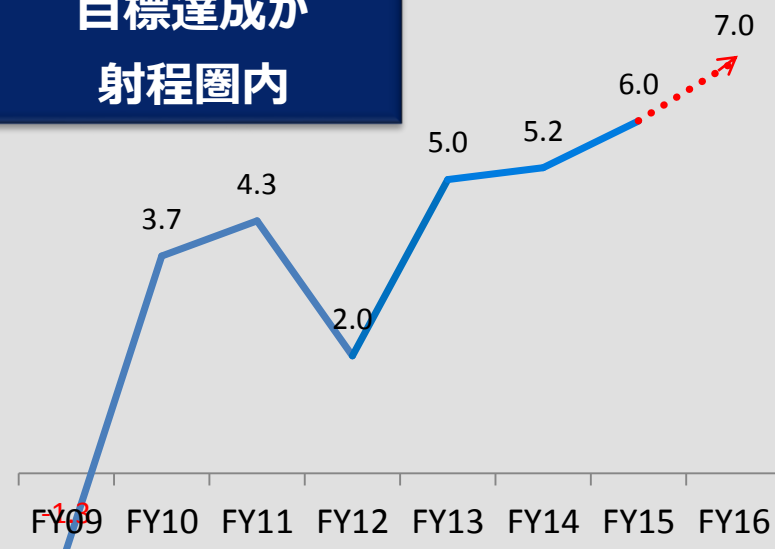
営業利益Globalトップ10(7%レベル*1)

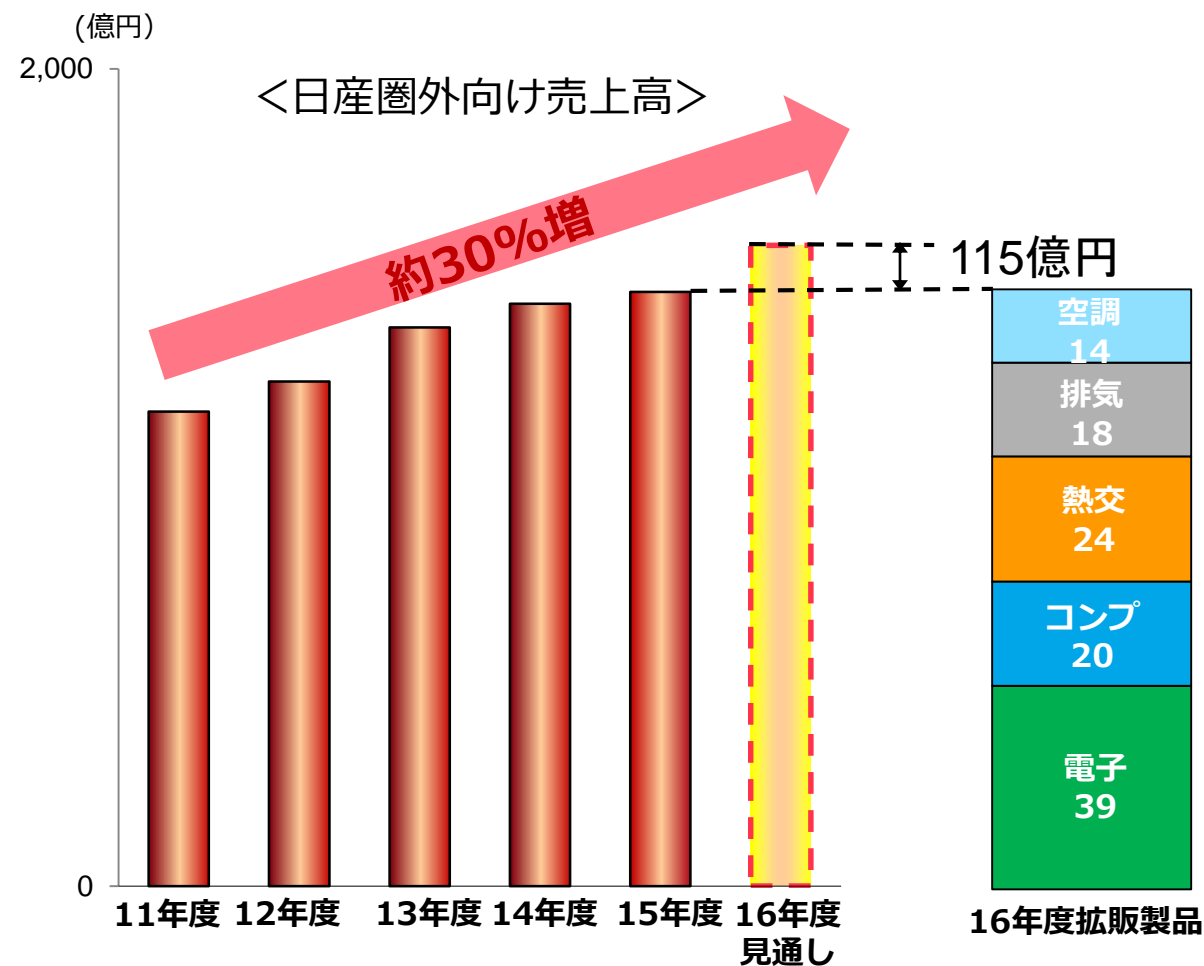


*1:付加価値売上比率

(%)

目標達成が
射程圏内





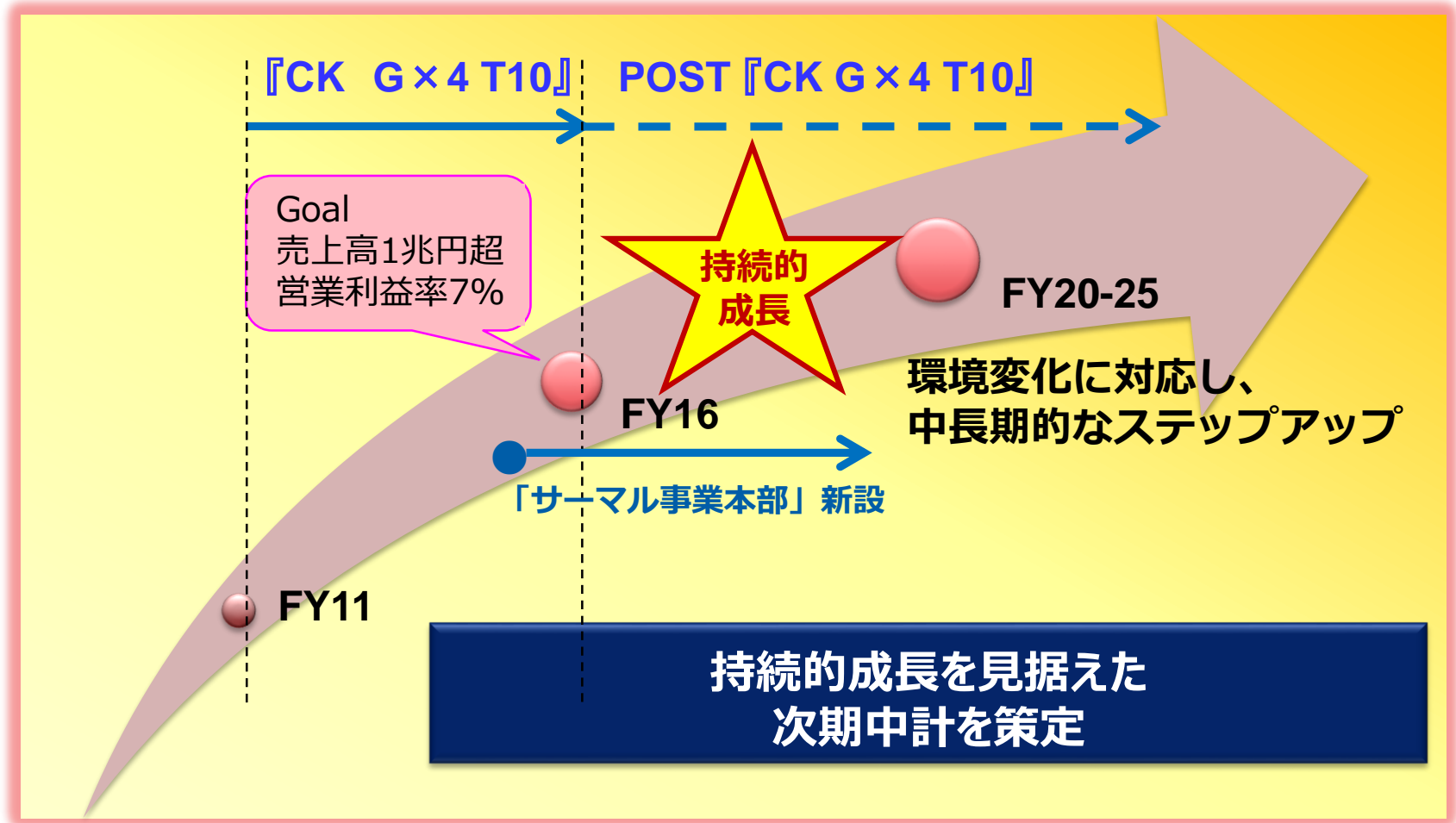
＜15年度下期
新規受注（日産外）＞

- ◆ BOC
（日系A社）
- ◆ 空調、熱交、コンプ
（日系B社）
- ◆ メーター、コンプ
（日系C社）
- ◆ 熱交換器
（欧州系D社）

→2017-2019年にかけて
量産開始予定

➤ 日産圏外への売上高は
11年度→16年度で30%増

➤ 他社拡販分が16年
度の売上増に寄与





- 本資料に記載されているカルソニックカンセイ（株）の計画、戦略、意見等のうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、経済情勢、市場の動向、為替の動向等重要な要素の変動により、見通しとは異なる結果もあり得ることもご承知おき下さい。
- 本資料に掲載されている事項は情報提供を目的とするものであり、投資勧誘を目的としているものではありません。
- この資料の著作権はカルソニックカンセイ（株）に帰属しております。
無断転載・複製することを禁じます。